



巨木シリーズ：白山市五十谷町(五十谷の大杉)



ごあいさつ

代表理事組合長 田中 隆平

今年4月、新型コロナウイルスの感染拡大を受け全国に緊急事態が宣言され、石川県も特定警戒都道府県に指定され「外出等の自粛」が要請される中、社会経済だけでなく私たちの生活全般に大きな影響が出ています。森林・林業関係でも住宅着工数の減少や工場等の設備投資などの先行き不安から木材価格の下落が見られ、山側にもこれから大きな影響が出てくるのが心配されます。

昨年4月から始まりました国の森林経営管理制度に対する取り組みは市町村が事業主体でこれまで適切に整備がされていなかった森林について市町村が所有者の意向を確認した上で、所有者に代わり森林の経営管理を行う事業です。昨年度は管内4市すべてから意向調査の委託を受け、白山市については境界の明確化や経営管理権集積計画の作成にも取り組みました。組合にとってこれまで手掛けられなかった不在地主や管理放棄された山林の所有者との交渉が市の支援を受けて実施できることとなり、今後の事業拡大に大きな役割を果たすものとして今後も積極的に取り組みたいと考えております。

さて、令和元年度の組合事業ですがこれまで同様に集団間伐を柱に皆伐・再造林、広葉樹整備、荒廃竹林の整備等に積極的に取り組み、木材の有利な販売にも力を注いだ結果、事業総収益が前年度の約2割増し、6期ぶりに8億5千万円に達し、現場から生産された木材も昨年度比の1.5倍の3万立方を超える取り扱いとなりました。しかし、現場での生産費や将来に向けた投資などの費用もかさみ当期の決算は若干の黒字という結果となりました。

今後、今回策定した中期経営計画に掲げた様々な経営改善に取り組み、収益性の向上を図り、組合員の皆様から安心して森林の経営や木材の販売を任せられる安定した組合組織となれるよう努めてまいります。

最後に日頃より当組合の運営にご理解とご指導いただいております国・県・市をはじめ関係諸団体、そして事業のとりまとめにご尽力、ご協力いただいた組合員の皆様、作業に携わった方々に感謝申し上げますと共に厚く御礼申し上げます。

通常総代会が大幅に規模を縮小して開催されました

新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、感染拡大の防止という観点で、令和2年度通常総代会につきましては、大幅に規模を縮小し、書面議決を基本とし、議事提案者である理事を代表して、組合長、副組合長、専務、上席理事、監査報告を行う代表監事に加え議事進行を行う議長に総代の代表者という形態にて開催されました。上記の趣旨から、来賓のご招待も行わないこととし、表彰についても今年度は見送ることになりました。



開催日 6月19日(金) 10:00～
場所 かが森林組合本所2階会議室
議長 加賀市山中温泉栢野町 畦地 信一様

提出議案

- 第1号議案 令和元年度 業務報告等承認の件
- 第2号議案 令和2年度 事業計画を定める件
- 第3号議案 令和2年度 役員報酬を定める件
- 第4号議案 令和2年度 貸付金最高限度及び債務保証最高限度を定める件
- 第5号議案 令和2年度 借入金最高限度を定める件
- 第6号議案 定款の一部変更について（特別議決事項）
- 第7号議案 定款附属書役員選挙規程及び総代選挙規程の一部変更について（特別議決事項）
- 第8号議案 第2次中期経営計画について
- 第9号議案 令和2年度 余裕金預入先承認の件

書面議決の結果は以下の通りです。書面議決にご協力ありがとうございました。

総代定数	現在数	本人出席（議長）	書面議決回収数
250	244	1	220

	賛成	反対	棄権	可否
第1号議案	216	1	0	賛成が過半数により可決
第2号議案	217	0	0	
第3号議案	215	1	1	
第4号議案	216	0	1	
第5号議案	216	0	1	
第6号議案	217	0	0	特別議決事項のため賛成2/3以上により可決
第7号議案	217	0	0	賛成が過半数により可決
第8号議案	217	0	0	
第9号議案	215	1	1	

無効

3

上記のように、全ての議案について可決されました。出席いただいた畦地議長、岩村副組合長、宮永上席理事、谷本上席理事、中出代表監事の皆様、ありがとうございました。

小松市・能美市で事業推進会を開催いたしました

例年2月中旬から実施して参りました「地区座談会」を「事業推進会」と名称を変え、地区の役員、総代、林産組合長さんを中心にそれぞれの地区でどのようにしたらより有利に事業が進められるか皆さんと一緒に考える会として小松市、能美市で開催いたしました。新型コロナウイルスの影響で加賀市と白山市での開催が延期となりましたが、実施した地区の会場では大いに盛り上がり、「なかなか良い会だった。」との意見も頂いております。できなかった地区での再開と皆さんからの要望等をお聞きする場として、今後とも積極的に進めていきたいと考えております。



前半はスクール形式で現在取り組んでいる地区での具体的な事例を説明させていただきました。左上が小松市大杉地区、右上は金野・東部地区です。



後半は集落単位などの地区毎に集まって頂き、それぞれの地区でどのような事業に取り組むかを話し合いました。左上が小松市西尾新丸地区、右上が那谷・粟津地区、下2枚が能美市東部・南部地区です。



第2次中期経営計画を策定しました

当森林組合が今後3年間にわたって、取り組むべき事業の方向性と経営方針を定める第2次中期経営計画を作成しましたのでその概要を報告します。

第2次中期経営計画（令和2年度～令和4年度）の目標（経営ビジョン）

経営理念の実現を目指し、次の事項に取り組みます。

- 1) 財務基盤の強化による安定した組合運営
- 2) 那谷工場の経営改善
- 3) 川下のニーズに応じた地元産材の安定供給
- 4) 経済性だけでなく自然環境にも十分配慮した林業を目指す
- 5) コンプライアンス意識の高い組織の構築
- 6) 協力事業体とつくる労働災害を発生させない安全・安心な職場の形成

部門別中期経営計画

1. 森林整備部門

■重点目標：施業地の集約化と安全でかつ効率的な現場作業で組合員への返金額の増大を目指す
 <基本方針>

- ①森林バンクや人工林更新伐、皆伐・再造林など新たな事業にも積極的に取り組み、年間売上高5億円を目指します。
- ②環境の保全と収益性のバランスに配慮した施業提案を提示します。
- ③林内高密度路網と高性能林業機械の効率的な利用で安全で収益性の高い作業を目指します。
- ④林地残材の積極的な集荷による収益性の向上ときれいな山づくりを目指します。

【行動計画】

重点課題	重点方策	具体的実施内容
組合員への事業内容の周知	くみあいだよりの発行	くみあいだよりの送付、林産組合長会議等での説明
事業地の確保	集落説明会の開催	事業推進会での説明後、集落説明会につなげる
	施業提案の提示	タブレット等も活用して分かりやすい提案書を提示
皆伐後の未植栽地の増加	再造林の推進	花粉症対策等の補助金を活用、再造林経費の預かり
未利用材の有効利用	バイオマス燃料としての利用	林地残材の集荷システムの構築
放棄森林の増加	森林バンク制度の活用	市が発注する意向調査等の事業を積極的に受託する
環境に配慮した森林整備	森林認証制度(SGEC)の適切な運用	SGECの基準に基づいた環境にやさしい森林整備を行う
現場での災害・事故の防止	安全対策の徹底	かがみどり会による研修会やパトロールの実施

2. 販売部門（林産・製品販売）

■重点目標：組合員へより多くの還元ができるよう、最も収益が高くなる販売を目指す
 <基本方針>

- ①組合事業と一般素材業者とあわせ、年間33,000m³以上の地元材の安定供給を目指します。
- ②那谷工場の柱・間柱用原木として、年間4,000m³以上の柱適寸材（3m材）の生産を目指します。
- ③川下のニーズに応じた良質材の生産を目指します。
- ④林パニヤへ合板用として年間5,000m³以上の納材を目指します。
- ⑤コマツ用バイオマスチップを年間7,000t以上の納入を目指します。

【行動計画】

重点課題	重点方策	具体的実施内容
原木価格(A材)の上昇	良質材の確保	優良造林地での皆伐の推進
市売り価格の上昇	市売り購入者の新規開拓・確保	市売り情報の発信、隣接の市場での情報収集
ベニヤ用原木の価格の上昇	県森連・組合系統での価格交渉	一定量の安定供給で納材奨励金を活用
ベニヤ用原木の運搬経費の削減	定期的に安定した量の供給	配車と合わせた運送計画の策定
バイオマスチップの収益向上	安定的な品質(含水率)と納入量	コマツとの定期的な情報交換、価格交渉

3. 加工部門（那谷工場事業計画）

■重点目標：業務の抜本的見直しにより、作業毎の収支改善を図り、赤字経営からの脱却を目指す
 <基本方針>

- ①工場全体としての売り上げを損益分岐点売上高の2億3千万円以上を目指す。
- ②製材部門は、収益性の悪い4m材の取り扱いを止め、3m材の柱・間柱に特化する。
- ③4m材は品質に応じ市売り、直送、ペニヤ等に回し、製材部門の負担軽減と収益向上を目指す。
- ④コマツ用チップ材は含水率40%以下を確保できるよう6ヶ月分以上の在庫を確保し乾燥に心掛ける。

【行動計画】

重点課題	重点方策	具体的実施内容
3m材の一定量確保	3m材を生産する現場の確保	協力企業体、素材生産者への3m造材の徹底周知
生産品の見直し	効率が良く収益性の高い製品の生産	梁、桁など構造材の生産及び販路の確保
バイオマス用材の確保	建築用材と平衡した量の確保	現場あたりの生産量の多い皆伐等による入荷量増
人員配置	無駄のない人員配置の見直し	オペレーター、手元を含め生産量に適した人員配置
樹皮の処理	処分先の確保と自力処理の検討	移動式チップパー機で破碎し少しでも減らす
市場経費の削減	市売り購入者の預かり原木対策	原木預かり料の徴収の検討
機械設備等の老朽化	業務の見直しに応じて更新を検討	メンテナンスの徹底

総合経営計画

■重点目標：経営基盤の強化による安定した組合運営を行い組合員が安心して森林の経営を任せられる組合を目指す

<基本方針>

- ①自己資本比率と当座比率の向上を図り、安定した経営基盤を目指す。
- ②長期借入金の早期解消と短期借入に頼らない組合運営を目指す。
- ③役職員の資質向上と事業執行状況の見える化による経営管理機能の強化を図る。
- ④コンプライアンス意識の高い組織を構築する。
- ⑤労働災害を発生させない安全・安心な職場を形成する。
- ⑥風通しがよく働きやすい職場環境を構築する。

【行動計画】

重点課題	重点方策	具体的実施内容
経営基盤の安定化	事業利益の確保による当座比率の向上	年間事業利益2千万円の確保
	市中銀行からの有利子負債残高の削減	毎年の安定的な返済
	売掛金等の不良債権化の防止	常勤理事による月々の入金状況のチェック
経営管理態勢の強化	常勤理事・管理職員による経営管理	早朝会議で毎月の事業計画・執行状況の情報共有化を図る
	月次経営分析の徹底	
	PDCAサイクルの適正実施	上記に対する迅速な改善策の検討・実施
経費削減	役職員全員の経費削減への意識の向上	常に見直し・改善の意識を持って業務にあたる
コンプライアンス意識の向上		コンプライアンス委員会の設置と勉強会の開催
現場作業員の労働条件の改善と安全確保	作業経費等の支払い条件の改善と災害防止意識の啓発	作業基準の明確化、朝礼等での安全意識の徹底、組合職員とみどり会役員での現場視察
職員の就業条件の改善	昇任・昇給・給与体系の公明性の確保	透明性の高い能力・業績等評価システムの構築

おわりに

今回、紹介させていただきました第2次中期経営計画は、先の理事会での審議を経て総代会において承認されました。

組合役職員は、本計画を自らの計画、目標、ビジョンとして認識し、この経営計画の中で掲げた様々な経営改善に取り組み、収益性の改善を図り、組合員皆様から安心して森林の経営や木材の販売を任せられる安定した組合組織となれるよう努めてまいります。

今後とも、組合事業にご理解とご協力をお願いいたします。

人事異動について

昇進（4月）境界管理室 青木課長補佐が課長に昇進しました。
白山支所 國見主任が係長に昇進しました。

退職（12月）本所 清水参与が本人の都合により退職されました。
（1月）小松支所 市川技師が本人の都合により退職されました。

常勤役員

代表理事組合長 田中隆平
代表理事専務 片山健二

赤色昇進(異動) 青色異動 緑色新規

本所

参事 辻橋義信
総務部長 土山誠
業務部長 辻智之
総務課主任 東奈津子

境界管理室

課長 青木崇
技師 松下孝規
技師 林高弘
技師 開地陸

電力事業室

室長 南謙吾
（兼）業務課長 八幡一彦
（兼）業務課主任 石村峻進

小松支所

支所長 森本修
業務課長 北村里外史
業務課技師 小川智己
業務課技師 栄大地
（兼）総務課主任 東奈津子
総務課主任 田中まさき
総務課主事 中出まどか

加賀支所

支所長 奥村一真
業務課主任 石村峻進
業務課技師 向出壮
総務課主任 永井友理

白山支所

支所長 馬場裕幸
業務課長 上田雅樹
業務課長 八幡一彦
業務課技師 辻英将
総務課係長 國見美智子

辰口出張所

（兼）出張所長 森本修
臨時事務員 安土久仁子

那谷工場

工場長 田中賢作
副工場長 田中力
販売課長補佐 大林英賢
販売課主任 宅本憲太郎
販売課技師 西上祐喜
加工課技師 横江良太
加工課技師 宮野健吾
加工課技師 中村達也
加工課技師 谷口卓也
総務課主事 土用下美沙子
作業員 上田進
作業員 西暁彦

職員紹介

採用（2月）1月末で退職された小松支所 市川技師の後任として栄大地氏を職員として採用しました。



栄大地

はじめまして。今年の2月よりかが森林組合小松支所に配属になりました栄大地です。小松支所で働き始めて半年が経ち、少しずつですが山の仕事にも慣れてきて仕事を任されるようになってきました。しかし、まだまだ至らないところや不慣れなところが多く失敗も多いので、先輩たちの背中を追いかけて一日でも早く仕事を覚えたいと思っています。組合員の皆様のお役に立てるように精一杯頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

かが森林組合のホームページ (<http://kaga-forest.or.jp/>) の那谷工場お便りコーナーの記事をご紹介します。



谷口卓也

ギャング

私は中途採用で入社し、製材のギャングを担当して
1年が経ちました！
主に、間柱・ラミナ（集成材）の生産をしています♡
機械操作は慣れましたが、製品の選別がまだまだ
分かりません
早く選別が分かるようになりたいと思います！！



総合貸借対照表

令和2年3月31日現在(単位:円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
1 現金	1,035,300	1 買掛金	18,732,518
2 預金	71,862,659	2 短期借入金	70,000,000
3 受取手形	0	3 未払金	45,282,801
4 売掛金	40,507,114	4 未払法人税等	800,000
5 未収金	178,938,405	5 前受金	660,000
6 棚卸資産	37,802,381	6 預り金	18,266,334
7 林産勘定	71,491,746	7 仮受金	46,470,971
8 加工勘定	0	流動負債合計	200,212,624
9 治山勘定	0		
10 造林勘定	2,972,939		
11 病害虫防除勘定	0		
12 前渡金	974,314		
13 立替金	630,980	固定負債	
14 差入保証金	152,190	1 長期借入金	61,552,000
15 仮払金	10,000	2 農林漁業資金借入	114,901
16 雑資産		3 退職給付引当金	27,959,576
①県森連預け金	1,511,561	4 役員退任慰労引当金	3,280,000
②出資予約	0	固定負債合計	92,906,477
流動資産合計	407,889,589		
有形固定資産		負債合計	293,119,101
1 建物	61,346,252		
2 建物附属設備	5,530,921		
3 構築物	17,067,719		
4 機械装置	8,603,981		
5 車両運搬具	3,004,828	純資産の部	
6 器具備品	2,387,331	組合員資本	
7 土地	261,818,944	1 出資金	288,960,000
8 森林		2 利益剰余金	
①所有林	7,424,622	法定準備金	129,500,000
②分収林	6,110,226	任意積立金	119,000,000
有形固定資産合計	373,294,824	作業道補修積立金	5,171,778
無形固定資産		修繕積立金	6,468,360
1 電話加入権	408,240	3 当期末処分剰余金	27,222,084
2 ソフトウェア	0	当期剰余金	4,356,778
無形固定資産合計	408,240	前期繰越剰余金	19,190,376
外部出資		特別積立金取崩額(目的内)	3,674,930
1 系統出資金	56,580,000	資本合計	576,322,222
2 系統外出資金	31,154,527		
外部出資合計	87,734,527	純資産合計	576,322,222
その他の固定資産			
1 農林漁業資金貸付			
①造林貸付金	0		
②林道貸付金	114,143		
その他の固定資産合計	114,143		
固定資産合計	461,551,734		
資産合計	869,441,323	負債・純資産合計	869,441,323

損益計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

科目	金額
I 事業総損益	
1 事業総収益	854,997,315
2 事業総費用	613,036,212
事業総利益	241,961,103
II 事業損益	
1 人件費	170,341,396
2 旅費・交通費	1,762,550
3 事務費	8,192,142
4 業務費	5,206,141
5 諸税負担金	10,605,359
6 施設費	28,285,105
7 雑費	2,704,613
事業管理費計	227,097,306
事業利益	14,863,797
III 経常損益	
1 事業外収益	5,990,079
2 事業外費用	1,638,264
事業外損益	4,351,815
経常利益	19,215,612
IV 特別損益	
1 特別利益	22,454,167
2 特別損失	36,513,001
特別損益	△14,058,834
税引前当期剰余金	5,156,778
法人税等	800,000
当期剰余金	4,356,778
前期繰越剰余金	19,190,376
作業道積立取崩	3,674,930
当期末処分剰余金	27,222,084

JForest
かが森林組合



ホームページアドレス
<http://www.kaga-forest.or.jp>

本所小松支所 / 〒923-0181 石川県小松市長谷町ヨ244番地 TEL(0761)46-1341 FAX(0761)46-1177 ☎050-050-3802-2464
E-mail : komatsu@kaga-forest.or.jp

加賀支所 / 〒922-0831 石川県加賀市幸町2丁目90番地 TEL(0761)72-0592 FAX(0761)72-0342 ☎050-050-3533-3417
E-mail : kaga@kaga-forest.or.jp

白山支所 / 〒920-2321 石川県白山市吉野ヶ6番地 TEL(076)255-8930 FAX(076)255-8931 ☎050-050-3385-2045
E-mail : hakusan@kaga-forest.or.jp

辰口出張所 / 〒923-1224 石川県能美市和気町い19番地 TEL(0761)52-0456 FAX(0761)52-0457 ☎050-050-3333-6201
E-mail : tatukuti@kaga-forest.or.jp

那谷工場 / 〒923-0336 石川県小松市那谷町金1番地 TEL(0761)65-7300 FAX(0761)65-7301 ☎050-050-3649-7387
E-mail : nata@kaga-forest.or.jp